

第五期島本町地球温暖化対策実行計画進捗状況（令和5年度）

地球温暖化対策の推進に関する法律では、市町村はその事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出の量の削減等のための措置に関する計画を定め、毎年一回、その計画に基づく温室効果ガス排出量や、措置及び施策の実施の状況を公表しなければならないと定められています。

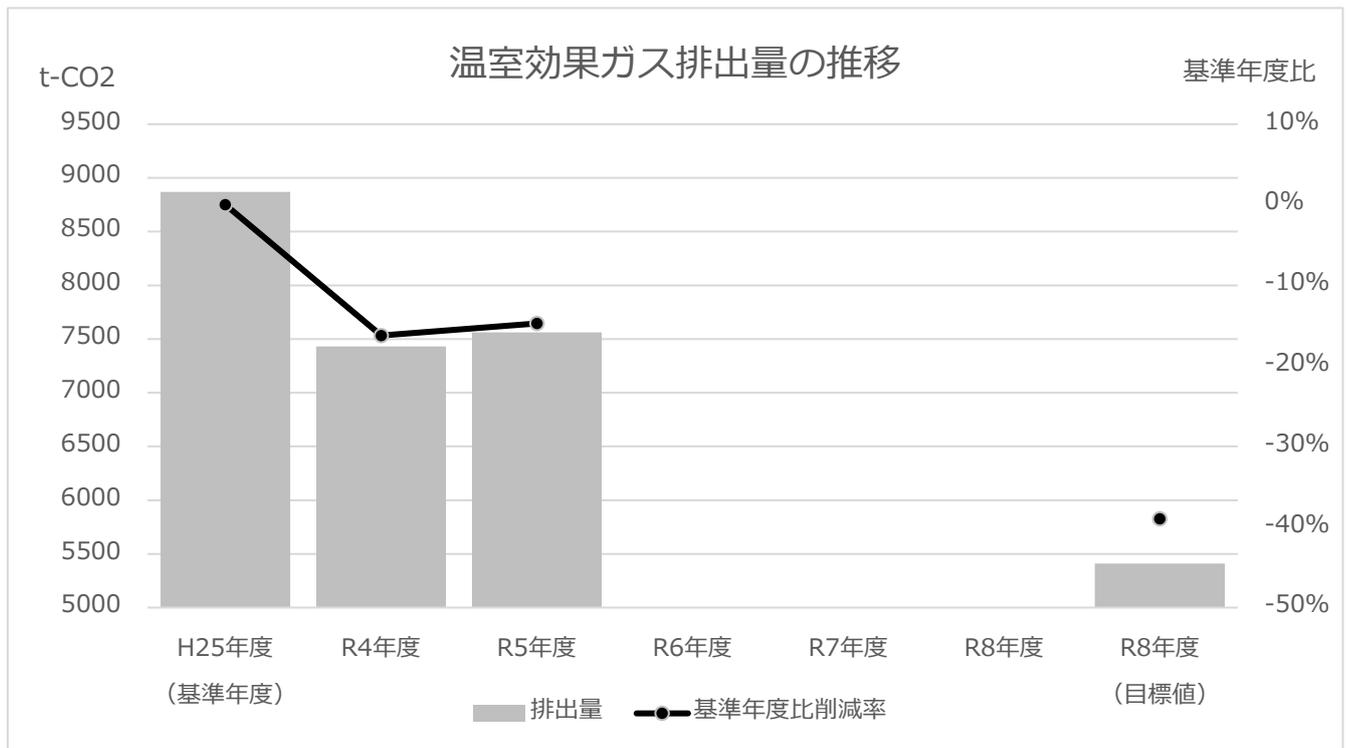
島本町では、令和4年3月に「第五期島本町地球温暖化対策実行計画（以下「実行計画」という。）」を策定し、町の事務事業から排出される温室効果ガスの削減に努めています。

令和5年度の実行計画進捗状況について取りまとめましたので、公表します。

令和5年度 温室効果ガス排出量について

LAPSS（地方公共団体実行計画策定・管理等システム）を利用し算定した令和5年度の温室効果ガス排出量は7,562 t-CO₂です。

実行計画の基準年度である平成25年度と比較して、14.7%減少しました。



・活動項目別排出量

活動項目別に見た場合、電気の使用によるものが42%、ごみの焼却によるものが54%であり、町事務事業からの排出は、ほぼこの2項目によるものです。

活動項目	R4	R5		前年度比
	排出量 (t-CO2)	排出量 (t-CO2)	構成比	
電気	2988.42	3165.55	41.9%	105.9%
灯油	2.90	0.00	0.0%	0.0%
LPG	80.30	81.09	1.1%	101.0%
都市ガス	151.60	144.38	1.9%	95.2%
A重油	24.24	35.08	0.5%	144.7%
軽油	42.60	39.26	0.5%	92.2%
ガソリン	30.11	28.64	0.4%	95.1%
自動車の走行	1.17	1.15	0.0%	98.1%
し尿・雑排水の処理	16.79	16.09	0.2%	95.9%
一般廃棄物の焼却(廃棄物種類別)	3937.82	3898.42	51.6%	99.0%
一般廃棄物の焼却(施設種類別)	154.14	152.70	2.0%	99.1%
合計	7430.08	7562.37	100.0%	101.8%

・施設分類別排出量

施設分類別においては、供給処理施設(清掃工場、大藪浄水場、汚水中継ポンプ)からの排出が74%を占めています。

LAPSSにおける分類		本町における施設等	R4	R5		前年度比
			排出量	排出量	構成比	
市民文化系施設	集会施設(市民文化系)	島本町ふれあいセンター、 人権文化センター	619.44	522.83	6.9%	84.4%
社会教育系施設	博物館等	歴史文化資料館	8.05	8.09	0.1%	100.5%
スポーツ・ レクリエーション系施設	スポーツ施設	町立体育館	25.80	28.91	0.4%	112.0%
産業系施設	農業施設	灌漑用ポンプ	0.98	1.39	0.0%	141.9%
学校教育系施設	小学校	小学校4校	533.38	563.79	7.5%	105.7%
	中学校	中学校2校	285.24	305.09	4.0%	107.0%
	その他教育施設	教育センター、みゅーず	10.82	13.30	0.2%	123.0%
子育て支援施設	保育所	保育所2所	90.90	94.57	1.3%	104.0%
	幼稚園	幼稚園1園	16.42	15.91	0.2%	96.9%
行政系施設	庁舎	役場庁舎	155.01	176.94	2.3%	114.1%
	消防施設	消防署	34.44	37.50	0.5%	108.9%
公営住宅	公営住宅	町営住宅(共有部)	30.29	31.64	0.4%	104.5%
公園	公園	公園	8.54	7.87	0.1%	92.2%
供給処理施設	廃棄物処理施設	清掃工場	4652.80	4683.02	61.9%	100.6%
	水道施設	大藪浄水場	722.94	836.36	11.1%	115.7%
	下水道施設	汚水中継ポンプ	58.26	66.02	0.9%	113.3%
その他施設	その他施設	イベント用電源等	0.10	0.20	0.0%	204.1%
施設以外でエネルギーを 消費する設備等	街路灯・信号機等	街路灯、防犯灯	106.16	103.11	1.4%	97.1%
	自動車	公用車	70.51	65.85	0.9%	93.4%
合計			7430.08	7562.37	100.0%	101.8%

令和5年度に温室効果ガス削減のために実施した取組

- ・施設や設備の定期的な保守点検など、維持管理に努めました。
- ・防犯灯、ふれあいセンター、町営緑地公園住宅（共有部）など、公共施設等の照明を順次 LED 化しました。
- ・ノー残業デーや不必要な照明の消灯など、節電に取り組みました。
- ・本庁舎で使用した電力分の非化石証書を購入し、温室効果ガスの削減に努めました^{※1}。
- ・グリーン購入など、環境負荷の低い調達に努めました。
- ・住民に対する啓発活動を行い、ごみの減量に努めました。
- ・サントリーグループと協働しペットボトルのボトル to ボトル^{※2}に取り組み、リサイクルの推進及びごみ焼却量の削減に努めました。
- ・マイバッグやマイボトルの普及啓発など、使い捨てプラスチックごみの削減に努めました。
- ・テレワークや WEB 会議を利用することで、職員の移動により発生する温室効果ガスの削減に努めました。
- ・森林ボランティア養成講座を開催し、森林保全に努めました。

令和6年度以降の取組

- ・施設や設備の適正な管理に努めます。
- ・学校施設など公共施設等の照明を順次 LED 化します。
- ・ノー残業デーや不必要な照明の消灯など、節電に取り組みます。
- ・庁舎等で使用する電力から発生する温室効果ガスについて、非化石証書を利用した削減に取り組みます。
- ・グリーン購入など、環境負荷の低い調達に努めます。
- ・ごみの減量や、紙ごみなどのリサイクルについて、住民への啓発に努めます。
燃えるごみとして処理している紙箱などの雑紙について、リサイクルを検討します。
- ・マイバッグやマイボトルの普及啓発など、使い捨てプラスチックごみの削減に努めます。
- ・テレワークや WEB 会議を利用することで、職員の移動により発生する温室効果ガスの削減に努めます。
- ・森林ボランティア養成講座を開催し、森林保全に努めます。
- ・緑化について、緑のカーテン活動の本庁舎以外への展開を検討してまいります。

今後の取組等において考慮すべき事項

- ・現在、新庁舎を建設中であり、新庁舎への移転後（令和7年度以降）は温室効果ガスの排出量に変動が発生する可能性があります。

※1 非化石証書の調達は、事務事業編における措置に含まれ得るものですが、「温室効果ガス総排出量」の算定の対象には含まれません（環境省 大臣官房 地域脱炭素政策調整担当参事官室、地方公共団体実行計画（事務事業編）策定・実施マニュアル（算定手法編）、令和6年4月）

※2 ボトル to ボトル … 食品用の使用済みペットボトルを原料化（リサイクル）し、新たな食品用ペットボトルに再利用すること。

参考 活動量の経年変化

項 目		単位	基準年度					増減			
			平成 25年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	基準年度比	前年度比	
燃料 使用 量	ガソリン	ℓ/年	15,251	15,016	13,026	13,372	12,971	12,226	-19.8%	-5.7%	
	灯油	ℓ/年	0	0	0	362	1,389	0	-	-100.0%	
	軽油	ℓ/年	15,412	14,758	12,560	17,058	16,479	15,224	-1.2%	-7.6%	
	A重油	ℓ/年	48,404	13,802	11,808	11,305	8,945	12,945	-73.3%	44.7%	
	液化石油ガス (LPG)	m³/年	5,859	9,766	8,919	11,823	12,282	12,404	111.7%	1.0%	
	都市ガス	m³/年	67,422	60,330	59,095	73,592	69,853	66,536	-1.3%	-4.7%	
電気使用量		千kWh/年	9,494	9,214	9,473	9,542	8,897	8,700	-8.4%	-2.2%	
走行 距離	ガソリン	普通・小型乗用車	km/年	29,998	24,287	14,811	17,928	15,557	14,601	-51.3%	-6.1%
		軽乗用車	km/年	9,811	8,598	8,306	9,781	10,021	8,494	-13.4%	-15.2%
		普通貨物車	km/年	1,029	0	0	0	0	0	-100.0%	-
		小型貨物車	km/年	12,795	5,462	1,559	3,134	3,189	1,542	-87.9%	-51.6%
		軽貨物車	km/年	38,764	48,842	50,188	50,734	43,491	45,572	17.6%	4.8%
		特殊用途車	km/年	15,615	22,590	17,125	20,580	21,670	22,687	45.3%	4.7%
	軽油	マイクロバス	km/年	32,049	26,645	26,871	39,610	35,592	34,335	7.1%	-3.5%
		普通貨物車	km/年	16,057	13,560	14,379	16,202	14,346	14,018	-12.7%	-2.3%
		小型貨物車	km/年	2,149	1,668	842	814	821	749	-65.1%	-8.8%
		特殊用途車	km/年	11,557	8,103	6,360	6,093	5,795	5,891	-49.0%	1.7%
バッチ燃焼式ごみ焼却量		t/年	7,291	6,839	6,826	7,023	6,566	6,566	-9.9%	0.0%	
廃プラスチック焼却量		t/年	1,288	1,035	1,352	1,391	1,312	1,242	-3.5%	-5.3%	
し尿処理施設におけるし尿・浄化槽汚泥の 処理量		m³/年	2,457	0	0	0	0	0	-	-	

※ 令和4年度灯油使用量急増は、水道庁舎及びふれあいセンターにおいて空調工事中の暖房に使用したものの。